

白バラよこはま

No.49

令和元年11月発行



横浜市明るい選挙推進協議会

横浜市中区港町 1-1

TEL 045-671-3335

FAX 045-681-6479

▶【港北区】広報よこはま港北区版特集記事



▶【緑区】「鴨居桜まつり」でのシールアンケート



▶【都筑区】都筑区民まつりでの啓発の様子



▶【中区】作文コンクール表彰式



▶【瀬谷区】せんきょフォーラムの様子



▶【港南区】こうなん子どもゆめワールド



▶【金沢区】金沢まつりいきいきフェスタでの啓発



▶【磯子区】未就学児向け明るい選挙コンサート事業



明るい選挙推進協議会推進委員・推進員の心得

～活動をしていく上での諸注意・お願い～

明るい選挙推進運動の目的は、選挙が公正に行われ、選挙を私たち国民の意思が正しく政治に反映させるものにし、民主主義の健全な発展を達成することです。

ここでは、明るい選挙推進運動を担う推進委員、推進員の皆様が活動をしていく上で注意すべき事例について紹介します。

明るい選挙推進運動は、選挙を浄化するために始まった一つの政治教育運動です。

したがって、特定の政党、政策、候補者を支持したり、逆にそれらに反対したりする政治活動や選挙運動とは、はっきり区別されなければなりません。

次のような例はよく聞かれる質問です。

Q：特定の候補者の選挙運動員をしながら、その選挙の街頭啓発「ザ・イコット」に参加してもよいですか。

A：好ましくありません。明るい選挙推進運動は公平な第三者の立場で行う運動です。特定の候補者のための選挙運動をしながら、その選挙時の啓発活動に参加することは差し控えましょう。

Q：某候補は、明るい選挙推進運動の趣旨を理解し、これに沿った選挙運動をしている人格者。明るい選挙推進員を続けながら、このような候補者がいることをこの候補者の推薦人になって知らせたいのですが。

A：明るい選挙推進員としての活動は、公正かつ不偏不党でなければなりません。どんなに高潔な方であっても特定の候補者の推薦人になることは避けましょう。

次の活動についても、積極的に実施していただくようお願いします。

- 期日前投票所や当日投票所の投票立会人等への従事
- 自治会・町内会における投票制度に関する広報、アドバイス

これらの活動には、「明るい選挙推進のためのハンドブック」を御活用ください。



目次

推進委員・推進員の心得	2
各区平成30年度の事業	3～20
横浜市平成30年度の事業	21～23
横浜市・区明るい選挙推進大会(平成29年度)	24
横浜市・区明るい選挙推進大会(平成30年度)	25
統一地方選挙(県知事選)年代別投票率	26
各選挙における投票率の推移	27

鶴見区

鶴見区明るい選挙推進協議会は、区民祭りや標語コンクールなど、区内各所で様々な啓発事業を実施しています。若年層の投票率が低く、選挙・政治に対する意識向上が求められていることから、若い世代に向けた選挙啓発に特に力を入れています。

平成30年度は、統一地方選挙に向け、多くの活動を行いました。区民祭り等で模擬投票や選挙啓発物品の配布をし、中学校生徒音楽祭や選挙フォーラムでは、将来の有権者への啓発活動を行いました。また、平成31年1月には明るい選挙推進大会を開催し、記念講演会では気象予報士の天達氏を招き、多くの区民の方にご参加いただきました。

今後も引き続き、選挙への関心が高まるような啓発活動を行ってまいります。

▼ つるみ臨海フェスティバルでの謎解きゲーム



▲ 明るい選挙標語コンクール表彰式

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	推進委員総会	平成29年度の事業報告を行うとともに、平成30年度の事業計画を審議した。	
	三ツ池公園フェスティバル	来場者を対象に、めいすいくんサンバイザーなどを配布した。	配布数：700個
6～9月	鶴見区明るい選挙標語コンクール	小中学生を対象に夏休み期間を利用して選挙に関する標語のコンクールを実施した。優秀賞「この一票 私が選ぶ日本の未来」	応募総数：233点
8月	鶴見川花火大会(鶴見川サマーフェスティバル)	鶴見川花火大会に協賛し、プログラムに啓発文を掲載することにより、明るい選挙推進協議会のPRを行った。	
10月	鶴見大学紫雲祭	鶴見大学の大学祭である紫雲祭にて、投票器材を利用したポスターコンテストを実施した。また、紫雲祭のパフレットに選挙啓発文を掲載した。	参加者：約650名
	鶴見臨海フェスティバル	「選挙ができなくなったらどうなるの?」をテーマに、謎解きブースを出展し、模擬投票を行った。	参加者：約130名
11月	中学校生徒音楽会	区内の中学生が参加する音楽会にて、明るい選挙推進協議会のPRを行うとともに、選挙啓発文を掲載したプログラムを配布し、将来の有権者への動機づけを図った。	
平成31年2月	せんきょフォーラム	小・中学校にて出前授業を行い、将来の有権者への動機づけを図った。	実施校：4校
通年	イコットNEWS発行	協議会の機関紙として、実施事業の広報や選挙結果の報告を中心に掲載、発行した。	発行回数：3回
	投票器材の貸出	区内の中学校・高校に投票器材を貸し出し、将来の有権者への動機づけを図った。	貸出学校数：16校

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
鶴見区明るい選挙推進大会(鶴見区役所と共同開催)	平成31年1月に、気象予報士の天達氏を講師とした講演会を開催した。推進員だけでなく多くの区民が参加した。	参加者：約340人
自治会・町内会への啓発チラシの回覧	統一地方選挙での投票率向上を目的とした啓発チラシを作成し、自治会・町内会で回覧した。	回覧総数：9,600部
街頭啓発「ザ・イコット」	各地区の推進員が作成した計画を元に、区内各所で街頭啓発を実施した。	参加者：約250名
	実施場所：JR鶴見駅前ほか区内13か所	



▲ 鶴見区明るい選挙推進大会(記念講演会)

神奈川県

神奈川県明るい選挙推進協議会では、区民啓発事業と若年層啓発事業を柱として、平成30年度も様々な啓発活動を行いました。

区民啓発事業としては「横浜FC かながわ区民 DAY」、「横浜FC ECO パートナー DAY」、「神奈川県民まつり」等のイベントに参加し、イコットちゃんによる選挙のPR や啓発物品の配布により、投票参加の呼びかけを行いました。

若年層啓発事業としては、若年層の投票参加意識の向上を図るため、啓発横断幕を作製しました。また、将来の有権者へ選挙の大切さを伝える主権者教育として、区内の小中高校計19校で出前授業や模擬投票を行いました。

今後も推進委員、推進員の皆様と協力し、より充実した推進活動を実施してまいります。

▼横浜FC ECOパートナーDAY



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年6月	横浜FC かながわ区民 DAYへの参加	イコット Jr. の着ぐるみを着用しイベントに参加し選挙のPR 活動を行った。(開催場所：ニッパツ三ツ沢球技場)	対象者数：約500人
9月	横浜FC ECO パートナー DAYへの参加	イコット Jr. の着ぐるみを着用しイベントに参加し選挙のPR 活動を行った。(開催場所：ニッパツ三ツ沢球技場)	対象者数：約500人
10月	神奈川県民まつりへの参加	選挙にまつわるクイズを出題し、啓発グッズの贈呈を行い選挙のPR 活動を行った。(開催場所：反町公園)	対象者数：約1,000人
	神奈川中学校 職業体験の実施	選管職員が学校へ出向き実際に開票作業を疑似体験してもらい選挙への理解を深めてもらった。	対象者数：6人
	神奈川県選管と合同で県立城郷高校での出前授業を実施	神奈川県選挙管理委員会と合同で「若年層の低投票率とその影響」をテーマに授業及び模擬投票を行った。	対象者数：約320人
平成31年1月	明るい選挙推進員研修会の実施	推進員を対象に横浜市会の傍聴席、本会議場、委員会室の見学を行った。	対象者数：17人
	浅野高校での出前授業の実施	「政治活動と選挙運動の違い、インターネット、SNS を利用した選挙運動の注意」をテーマに授業を行い、選挙への意識向上を図った。	対象者数：約270人
平成31年1～2月	区内学校にてせんぎょフォーラムの実施	区内小学校の生徒を対象に出前授業や模擬投票体験を行った。(小学校16校)	対象者数：計1,064人
通年	イコット通信の発行	年2回、協議会の活動や投票制度に関するお知らせを発行した。	
	選挙機材の貸し出し	将来の有権者への関心を高めるため、区内小中高等学校への選挙機材の貸し出しを行った。	対象校数：7校

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	推進員の皆さまと連携し、選挙情報の載ったポケットティッシュの配布を実施した。(実施場所：東神奈川駅と仲木戸駅間の広場)	参加人数：43人 対象者数：約1,500人
イベント参加者への啓発ステッカー付ハガキの送付	せんぎょフォーラム等のイベントではがきを作成してもらい、選挙前に周知ステッカーを貼付し各宛先へ送付した。	対象者数：約400人
地域情報誌への啓発広告掲載	タウンニュースに記事を掲載し、統一地方選挙の情報を周知した。	
東神奈川駅への横断幕の掲出	東神奈川駅改札前に選挙啓発用横断幕を設置した。	
こども家庭支援課との連携啓発	乳幼児健康診断において啓発物品(ウェットティッシュ)を配布した。	対象者数：約700人
神奈川大学との連携啓発	神奈川大学に期日前投票所の啓発横断幕を掲出した。	
区ホームページでの啓発	区ホームページに啓発バナーを掲出した。	
区庁舎での啓発	区庁舎への横断幕・懸垂幕の掲出や区庁内モニターへの啓発文の掲出をした。	



西 区

西区では、明るくきれいな選挙の実現と、投票参加をより一層推進するために、各種啓発事業を行っています。

7月には市立稲荷台小学校で授業及び模擬投票を実施し、将来の有権者である子どもたちに「選挙の大切さ」を伝えることができました。

11月の西区民まつりでは、野毛山動物園の動物人気投票を実施しました。実際の投票箱などを使用した模擬投票を通じて、選挙についてより関心を持ってもらう機会となりました。

平成31年4月の統一地方選挙では、地区ごとに多くの推進員が協力し、通行人にティッシュを配布する街頭啓発など、様々な啓発を行いました。

今後も、推進委員・推進員の皆様との連携を図り、効果的な啓発活動に取り組んでいきます。

▼ 統一地方選挙街頭啓発「ザ・イコット」



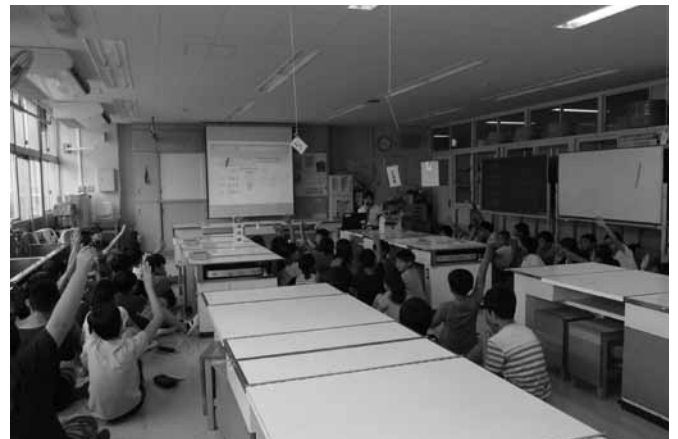
● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年4月	さくらフェスタ	さくら通り約500メートルを、イコット Jr. がパレードし、沿道の皆様とのふれあいにより、若年層への選挙啓発の実施。	
5月	定例会	前年度の事業実績、決算の報告、及び統一地方選挙の啓発計画案、予算の審議。	参加人数：16名
7月	せんきょフォーラム	稲荷台小学校にて、講義や模擬投票を通じて、選挙の意義を認識し、投票に対する関心を高めることを目的に開催。	参加人数：約50名
10月	西区明るい選挙推進大会	推進委員、推進員の意識高揚並びに連携を深めることを目的に講演会を実施。	参加人数：約30名
11月	西区民まつり	野毛山動物園の動物の人気投票を行い、将来の有権者を含めた区民に対して、模擬投票を実施。	参加人数：約570人
12月	ハマのウォーキングフェスティバル	参加者に配布するネックストラップに啓発ロゴを印字して提供。	参加人数：約1300人
平成31年2月	にこまちフォーラム	イコット Jr. などのキャラクター人気投票を行い、将来の有権者を含めた区民に対して、模擬投票の実施。	参加人数：約100人
通年	学校での生徒会選挙等の実践啓発	記載台や投票箱などの貸し出し。	
	明推協だより	推進委員、推進員向けの機関紙の発行。	
	啓発物品の作成・配布	啓発物品（ハンドタオル）を作成し、区民まつり等で配布。	

● 統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	各地区において、啓発物品（ウェットティッシュ等）を配布。	
広報よこはま西区版による啓発	期日前投票所の日時・場所等を中心に掲載。	
若年層向け啓発ハガキ	投票率が低下する20歳・21歳の区民に向けて投票参加を呼びかける啓発ハガキを作成し、送付。	
相鉄線車内広告	相鉄線沿線5区（旭区、保土ヶ谷区、泉区、瀬谷区）共同で、車内広告（ポスター）を掲出。	
タウンニュース掲載による啓発	中区と共同で、当日投票の日時や期日前投票所について周知。	

▼ せんきょフォーラム講義中の様子



中 区

中区明るい選挙推進協議会では、平成30年度も様々な常時啓発事業を実施し、投票率の向上を目指しました。

春から秋にかけて「tvk 秋じゃないけど収穫祭」や中区民祭り「ハローよこはま」といった大規模イベントに参加することで幅広い世代の方に選挙に触れてもらいました。

また、小中学生に選挙の大切さを知ってもらうために行っている「中区明るい選挙推進作文コンクール」では、1,292作品という多数の応募作品の中から厳正な審査の上で入賞作品を決定し、12月に入賞者を招いて表彰式を行いました。

この他にも小中学校への投票器材の貸出しや高校文化祭への参加など、将来の有権者である若年層への働きかけを重視した啓発事業を実施しました。

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	tvk 秋じゃないけど収穫祭	日本大通りで開催された「tvk 秋じゃないけど収穫祭」で模擬投票を行い、幅広い世代の方に投票していただきました。	参加人数：1,472人
9月	高校文化祭への参加	横浜市立みなと総合高等学校の文化祭に参加し、「翌年の文化祭に来るマスコット」を決める選挙で、多くの方に投票していただきました。	参加人数：492人
10月	中区民祭り（ハローよこはま）	横浜公園・日本大通り・象の鼻パークで開催された中区民祭り「ハローよこはま2018」に参加し、マスコットキャラクターの人気投票を行いました。人気投票には11体のマスコットが参加し、幅広い世代の方に投票していただきました。	参加人数：1,001人
11月	せんきょフォーラム	横浜市立港中学校の生徒会及び選挙管理委員会の生徒を対象に選挙についての出前授業を行いました。	参加人数：17人
通年	中区明るい選挙推進作文コンクール	区内在住・在学の小中学生を対象に、選挙やまちづくりをテーマとした作文コンクールを実施しました。平成30年12月には入賞者を招いて中区役所で表彰式を行いました。	応募作品数：1,292作品
	明推協通信「イコットニュース」発行	推進員への情報提供と選挙啓発意識向上を目的とした機関紙を発行しています。	発行回数：年3回
	投票器材の貸出し	区内の企業・学校等へ実際の選挙で使用している投票器材の貸出しを行っています。	

▼ tvk 秋じゃないけど収穫祭



▼ 統一選 街頭啓発「ザ・イコット」



●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	平成31年3月30日（土）中区明るい選挙推進委員、推進員が参加し、啓発用のポケットティッシュを配布しながら選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・伊勢佐木地区、本牧地区（各1回）	参加人数：56人

▼ 中区民祭り「ハローよこはま」



南区

南区明るい選挙推進協議会は、南区選挙管理委員会と連携し、「きれいな選挙」「積極的な投票参加」の実現を目指し、啓発活動を行っています。

9月には、「明るい選挙推進映画会」を実施し、10月末には、横浜商業高校文化祭に参加しました。子育て世代の若年層と将来の有権者である中高生に、選挙について楽しく学んでいただきました。

11月には、南区明るい選挙推進協議会マスコットキャラクターの「まねっきー」と啓発標語が掲載されたポケットカレンダーを作成し、各課窓口等にて配付しました。

年間を通じて、中学校・高等学校の生徒会選挙が実施される際に、選挙器材の貸出を行いました。

▼ せんきょフォーラム



▼ 明るい選挙推進映画会



▼ 啓発物品（お面）



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年7月	推進員研修会 南まつり	推進委員及び推進員の選挙啓発に対する知識や理解を深めるため、講師を呼んで講演会形式で実施。 南まつりに協賛し、チラシに団体名を掲載。	参加人数：推進委員及び推進員79名
9月	明るい選挙推進映画会	アニメ映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」を上映。併せて、投票器材を使ったアンケートや選挙啓発アニメの上映を実施。啓発キャラクターのお面を配布。	参加人数：150名、推進員4名
10月	高校文化祭への出展 (横浜商業高校)	教室にて選挙クイズと、その正解数に応じてボールが投げられるゲームを実施。参加者には各種啓発物品を配付。教室前には選挙ポスター型顔出しパネルを設置。	参加人数：約700名(2日間)、推進員14名
11月	“まねっきー”クリーン選挙PR事業	当協議会のマスコット“まねっきー”と啓発標語の入ったポケットカレンダーを作成。	
11月～平成31年2月	せんきょフォーラム	区内の4校で、出前授業と投票から開票までを体験してもらおう模擬投票を実施。 (横浜国立大学附属特別支援学校、南太田小学校、日枝小学校、別所小学校)	参加人数：285名(4校計)
3月	桜まつり	南区春の風物詩「桜まつり」の会場である大岡川沿いの桜並木に、選挙啓発標語入りの「ぼんぼり」を掲出。チラシ・ポスターに団体名を掲載。	
通年	明推協だより発行 選挙器材貸出	明推協の事業内容や活動報告を機関誌にまとめ、推進委員及び推進員に年3回発行。 未来の有権者の選挙への関心を高めるため、生徒会選挙等への選挙器材の貸し出し。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	ブラカードを掲げ、啓発用ポケットティッシュを配布しながら、投票日の周知と投票参加の呼びかけを実施。 実施日：平成31年3月31日 場所：桜まつり会場	参加人数：推進員7名

港 南 区

▼ 高校文化祭

港南区では近年、主に若年層を対象とした啓発活動に力を入れて取り組んでいます。

平成28年に発足した若者会議をはじめ、高校文化祭での選挙啓発ブース出展、11月の「こうなん子どもゆめワールド」での選挙クイズ、高校出前授業など、若年層に選挙を身近に感じてもらえるような啓発活動を行いました。

また、年間を通して学校等へ投票器材の貸出を行いました。

今後も引き続き、推進委員・推進員の皆様の協力のもと、選挙への関心が高まるような啓発活動を実施していきます。



●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	明るい選挙推進協議会委員会	平成29年度の事業報告、平成30年度の事業計画等の審議を行った。	参加人数：23名
6月・11月・平成31年1月	若者会議	区内5校の高校から参加者を募り、現役高校生が選挙啓発について議論し、自ら発案する会議を開催した。	参加人数：18名
7月	明るい選挙推進大会・研修会	埼玉大学社会調査研究センター長の松本正生氏を講師として招き、平成31年統一地方選挙に向けた推進員の意識高揚とスキルアップを目的に研修会を実施した。	参加人数：23名
7月・9月・10月・11月	区内高校文化祭での選挙啓発ブース出展	区内の高校の文化祭で、選挙に関するクロスワードや模擬投票、選挙啓発パネルの展示を行った。	参加人数：約1,000名
11月	こうなん子どもゆめワールド選挙啓発ブース出展	子ども向けの選挙啓発パネルの展示や選挙クイズを行った。	参加人数：約900名
12月～平成31年1月	選挙フォーラム(模擬選挙)	区内の小学校で児童や生徒を対象に、主に給食のデザートなどを決める模擬選挙を実施した。	参加人数：433名
10月・平成31年2月	区内高校出前授業	区内の高校2校にて、選挙についての講義を行い、実際に投票体験してもらった。	参加人数：約500名
年3回	明推協だよりの発行	推進委員・推進員を対象に、事業計画・事業報告、及び各種イベントの案内・報告等を掲載した。	
通年	選挙器材貸出	区内の中学校や高校の生徒会選挙等のため投票箱や記載台などの選挙器材を貸し出した。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	(1) 若者会議で区内高校3年生に向けて統一地方選挙の投票参加を呼び掛けるメッセージカードを作成した。 (2) 区役所各課や区内の地区センター・地域ケアプラザ・コミュニティハウスにポケットティッシュの配布を依頼した。	

▼ 若者会議



保土ヶ谷区

平成30年度は、若年層の投票参加の向上と啓発活動の充実を目指して活動を行いました。

若年層の投票参加の向上として、10月に高校生が参加する「ほどがやバンドバトル」を開催し、模擬投票により優秀バンドを決定しました。また、出演者による選挙に対する想いの披露や、高校生司会者からの選挙に関するクイズの出題により、高校生が中心となって選挙に対する関心を高めました。

啓発活動の充実としては、企画運営部会で意見を集め、絆創膏セットを作成しました。推進委員・推進員に地域での利用を呼びかけた結果、たくさんの要望をいただき、在庫は瞬く間に無くなりました。啓発物品は、地域の会合やお祭りなどのイベントで配布していただきました。



▲ほどがや区民まつり 啓発ブースの様子



▲ほどがやバンドバトル 選挙クイズの様子



▲企画運営部会 作成物品 絆創膏セット

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	ほどがや花フェスタ来場者への選挙啓発	事前に募集した花に関する写真を展示し、模擬投票により優秀作品を決定 啓発物品の配布	投票者数：約750人 配布数：ポケットティッシュ約1,000個
5月	定例会	保土ヶ谷区明るい選挙推進協議会規約の改正、平成29年度事業報告・収支決算報告、平成30年度事業計画及び予算案、企画運営部会員の増員提案	
6月	高校生への出前授業	保土ヶ谷高校3年生を対象に、「選挙は大切!～なぜ、保土ヶ谷高校のみなさんは、選挙に行かなくてはならないのでしょうか?～」をテーマに講演実施	対象人数：約330人
10月	ほどがや区民まつり	こどもを対象に、「大好きなおやつ」をテーマに模擬投票を実施 保護者を対象に、選挙啓発に関するアンケートの実施 啓発物品の配布	投票者数：約270人 アンケート回答数：約200件 配布数：ウエットティッシュ約1,000個
10月	ほどがやバンドバトル	青少年指導員協議会と共催し、高校生によるバンドバトルを開催 演奏の合間に高校生による選挙に関するクイズの実施 バンドメンバーから選挙に対する想いを披露 優秀バンドを決定する模擬選挙の実施 来場者に啓発物品を配布	投票者数：約260人 配布数：ウエットティッシュ約300個
10月	企画運営部会	啓発物品の作成	作成数：絆創膏セット1,500個

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成31年1月～2月	せんきょフォーラム	区内5校の小学6年生を対象に、各学校が設定したテーマによる模擬投票の実施	生徒数：約390人
2月	企画運営部会	統一地方選挙に向けた地域啓発用の啓発物品作成報告、統一地方選挙街頭啓発（ザ・イコット）の実施について	
通年	地域での啓発活動	地域の会合や防災訓練、お祭りなどのイベントで啓発物品の配布	配布数：絆創膏セット1,500個 ウエットティッシュ1,200個
	選挙機材の貸出	区内中学校に選挙機材の貸出	中学校4校 特別支援学校2校 養護学校1校
年4回	明推協だより	推進委員・推進員向けの機関紙を発行	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	駅周辺で啓発物品を配布 選挙期日の周知と投票参加の呼びかけを実施 場所：JR保土ヶ谷駅周辺・相鉄線星川駅周辺	参加人数：55人 配布数：ポケットティッシュ1,500個 ウエットティッシュ1,000個
相鉄線車内広告掲示	相鉄線沿線区（西区、旭区、瀬谷区、泉区）と共同で相鉄線の車両内に期日前投票を周知する広告を掲出	期間：3月4日～3月31日

旭 区

旭区明るい選挙推進協議会では、平成30年度も「明るくきれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を図るため、各種啓発活動を実施しました。

平成30年度は生徒会選挙への物品の貸し出しなど通年での啓発活動の他に、主に若年層に対しての選挙啓発に力を入れて活動を行いました。区民まつりや高校文化祭にブースを出展し、キャラクター投票やパネル展示を行いました。さらに「親子で楽しむ音楽コンサート♪」を開催し、子育て世代への投票を呼びかけました。

また、小学生向けの「旭せんきょフォーラム」を実施し、給食のデザートなどをテーマに模擬選挙を行うことで選挙への理解を深めてもらいました。

今後も選挙をより身近に感じてもらえるような活動を行っていきます。

▼ せんきょフォーラム



▲ 旭ふれあい区民まつり

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	旭区明るい選挙推進協議会定例会議	平成29年度の事業・決算報告および、平成30年度の事業計画・予算案について審議を行った。 ・日時 平成30年5月28日 ・場所 旭区役所カンファレンスルーム	参加人数：推進委員10名
8月	道の日キャンペーン	旭土木事務所主催のキャンペーンに参加し、啓発用のウェットティッシュを配布しながら啓発活動を行った。 ・日時 平成30年8月10日 ・場所 二俣川駅第二歩道橋	参加人数：推進員10名
10月	旭ふれあい区民まつり	区民まつりに参加し、啓発グッズの配布や、キャラクターの人気投票を行った。また、若年者の投票率向上のために、お子様向けのイベントコーナーを設けた。 ・日時 平成30年10月21日 ・場所 旭区役所地下駐車場	参加人数：推進員12名 来場者：約800名
11月	高校文化祭	選挙に関するアンケートや啓発物品の配布を行った。 ・日時 平成30年11月11日 ・場所 星槎高等学校	参加人数：推進員3名
平成31年1月	旭せんきょフォーラム	区内の小学生を対象に、給食のメニューなどの身近なテーマをもとにした模擬選挙を行い、選挙に対する理解・関心を深めた。 ・平成31年1月17日 上川井小学校 (参加児童 30名) ・平成31年1月22日 中尾小学校 (参加児童 49名) ・平成31年1月29日 若葉台小学校 (参加児童 92名)	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	親子で楽しい音楽コンサート♪	本格的なクラシックなどを取り入れた、親子で楽しめるコンサートを行い、子育て世代への投票の呼びかけを行った。 ・日時 平成31年1月26日 ・場所 旭区民文化センター サンハート	参加者：推進員10名 来場者：240名
通年	生徒会選挙へ物品・機材の貸し出し	区内の高等学校・中学校の生徒会選挙時に投票箱・記載台や選挙運動員用の腕章・たすき等の貸し出しを行った。	
通年	イコット通信の発行(年3回)	推進委員・推進員への情報提供やイベント参加の呼びかけを目的とした機関紙「あさひイコット通信」を発行。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	統一地方選挙のPRとして、ポケットティッシュなどの啓発物品を配布し、投票への参加を呼びかけました。 ・日時 平成31年3月30日 ・場所 二俣川駅構内	参加人数：推進員6名



磯子区

磯子区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票率の向上を目指し、各種啓発活動を実施しています。

8月は、未就学児向け明るい選挙コンサートを開催し、家族で投票に行けることをPRしました。

9月は、磯子まつりで「選挙クイズブース」を出展。平成31年1月の磯子区明るい選挙推進協議会研修会では、落語家の三遊亭歌奴氏に「選挙推進落語」を披露していただきました。

同年1～2月には、せんきょフォーラム「給食選挙」を開催し、模擬選挙で献立を決めることにより、投票することの大切さを学んでもらいました。

また、年間を通して区内小・中・高等学校へ選挙器材を貸し出し、実際の選挙の雰囲気を経験してもらいました。

▼ 磯子区明るい選挙推進協議会研修会「選挙推進落語」



▲ 県立磯子工業高等学校文化祭

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	磯子区明るい選挙推進協議会定例会議	平成29年度の事業・決算報告及び平成30年度の事業計画・予算案について審議を行いました。 日時：平成30年5月18日(金) 場所：磯子区役所	
8月	未就学児向け明るい選挙コンサート事業「せんきょにいこう!!ワンダー・ワンダー・コンサート3」	子育て世代とお子様を対象に、選挙啓発の内容を盛り込んだコンサートを開催しました。 日時：平成30年8月7日(火) 場所：磯子区民文化センター杉田劇場 出演者：浅野高瑛とハートフル・フレンズイコット Jr. ほか	参加人数：約250名
9月	磯子まつり	選挙クイズブースを設け、区民の皆様へ選挙に関する知識を深めてもらう機会としました。 日時：平成30年9月30日(日) 場所：磯子区役所	参加人数：約600名
10月	県立磯子工業高等学校文化祭	県立高校の文化祭に選挙啓発ブースを出展しました。 日時：平成30年10月28日(日) 場所：県立磯子工業高等学校	
平成31年1月	磯子区明るい選挙推進協議会研修会	推進委員、推進員及び選挙管理委員を対象に研修会を開催しました。 日時：平成31年1月31日(木) 場所：磯子区役所 講師：三遊亭歌奴(落語家) 内容：選挙推進落語の披露	参加人数：約70名
1～2月	せんきょフォーラム(給食選挙)	模擬選挙を行って実際の献立を決めることにより、投票することの大切さを学んでもらいました。 ・平成31年1月16日(水) 磯子小学校 ・平成31年1月17日(木) 梅林小学校 ・平成31年1月29日(火) 浜小学校 ・平成31年2月6日(水) 杉田小学校	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	生徒会支援事業	区内の小学校、中学校及び高等学校に選挙機材を貸し出し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらいました。 ・貸出校数 中学校 7校 高等学校 1校	
	明推協だより発行(年3回)	推進委員・推進員を対象に機関紙を発行。事業紹介・報告、選挙啓発活動や選挙結果の報告等を行いました。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
タウンニュース(磯子区・金沢区版)への掲載	金沢区と合同で掲載し、投票日及び期日前投票の詳細について広く区民に周知を行いました。 掲載日時：平成31年3月14日(木)	
街頭啓発「ザ・イコット」	区内JR4駅において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行いました。 日時：平成31年4月3日(水) 場所：根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅	参加人数：70名
磯子区内の駅へポスター掲出	区内6駅の改札口付近等にポスターを掲示してもらい、駅利用者にて期日前投票の詳細について広く周知を行いました。 掲載日時：平成31年3月23日(土)～平成31年4月6日(土) 掲載場所：杉田駅、屏風浦駅、根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅	
自動ドア用のシール広告	自動ドア等にシール広告を掲示することで、施設利用者等に投票日について周知を行いました。 掲載場所：磯子区役所、磯子公会堂、磯子図書館、根岸地区センター、磯子センター、杉田地区センター、上中里地区センター、磯子区民文化センター杉田劇場	

金 沢 区

金沢区明るい選挙推進協議会では、「若い世代に選挙について関心を持っていただくために…」をメインテーマに、様々な啓発活動を企画・実施しています。

市立金沢高校の文化祭、金沢まつりいきいきフェスタにブース出展し、選挙クイズなどを通して、若年層に選挙を身近に感じてもらいました。

横浜国立大学の大学祭「浜大祭」では、啓発物品の配布を行い、選挙の知識を深めてもらいました。また、将来の有権者である中学生に向けた主権者教育として「せんきょフォーラム」を開催し、今年度は市立金沢中学校で講演会を行いました。

この他にも、区内各学校への選挙器材の貸し出しなどを行い、若い世代の政治・選挙に対する意識向上を目指し活動しています。



▲ 横浜国立大学での啓発



▲ 金沢まつりいきいきフェスタでの啓発



▲ 金沢高校文化祭での啓発

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	企画検討会	事業活発化と推進員の運営参画の場として開催し、事務局と推進員との間で平成29年度事業の振り返り、平成30年度事業の企画立案の検討を行いました。	
6月	定例会	平成29年度事業報告及び決算報告、平成30年度事業計画案及び予算案について、審議を行いました。	
8月	選挙クイズ	区民の選挙に対する関心を高めるため、「広報よこはま」金沢区版および区役所HPに選挙に関するクイズを掲載し、正解者に抽選で記念品を贈呈しました。	
9月	市立金沢高校文化祭「金高祭」ブース出展	高校生に選挙の重要性や投票参加を呼び掛けるため、模擬投票、選挙クイズ、パネル展示、選挙缶バッジの製作体験、啓発物品の配布を行いました。	参加人数：695人
10月	金沢まつりいきいきフェスタブース出展	明るい選挙推進協議会の活動を広く区民に周知するため金沢まつりいきいきフェスタに出展し、選挙啓発パネルの掲示や、選挙クイズを行いました。	参加人数：811人
11月	関東学院大学学園祭「平湯祭」パネル展示	大学生に明推協活動を周知し、投票参加を呼びかけるため、パネル展示と啓発物品の配布を行いました。	
	横浜国立大学大学祭「浜大祭」ブース出展	大学生に選挙の重要性や投票参加を呼びかけるため、選挙クイズ、パネル展示、啓発物品の配布等を行いました。	参加人数：695人
	金沢区明るい選挙推進委員・推進員研修会	推進員と学生の意見交換を行い、若年層の選挙に対する意識を向上させるとともに、推進員が若年層への効果的な選挙啓発について学びました。	参加人数：26人

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成31年2月	せんきょフォーラム	将来の有権者である中学生を対象に講演会を開催しました。 場所：横浜国立大学金沢中学校 演題：「明るい一票 うれしい未来」 講師：三遊亭 多歌介（落語家）	参加人数：3年生 約300人
通年	「かなざわ明推協にゆうす」発行	事業に関する情報提供や意識向上のため推進委員・推進員に機関紙を発行しました。（年3回：6月、8月、1月） ・事業計画及び結果報告 ・各種事業案内 ・街頭啓発募集 等	
	選挙器材貸し出し	生徒の選挙への関心を高めるため、区内学校で行われる生徒会役員選挙等に選挙器材の貸し出しを行いました。	
	横浜ベイサイドマリーナへの啓発物品設置	青年有権者層が集まる横浜ベイサイドマリーナにおいて、選挙参加を呼び掛けるため、啓発物品（選挙マスコット「いこあら」ウェットティッシュ）を設置しました。	
	選挙啓発出前授業（選管事業）	高校生を対象に、選挙の重要性や、政治や選挙に対する関心を高めるため、選挙啓発出前授業を実施。 実施場所：横浜創学館高校（約500人）	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	金沢文庫駅周辺において、帰宅途中の方をターゲットとして、投票参加を呼びかけながら選挙啓発ポケットティッシュ・ウェットティッシュ・クリアファイルを配布しました。	参加人数：15人

港 北 区

港北区明るい選挙推進協議会では、区民のみなさんの選挙・政治意識の向上がより一層図られるよう様々な事業を行っています。

「小机城址まつり」や「港北駅伝大会」「大倉山観梅会」などの区内イベントではブース出店等を行い各種選挙のPRを実施しています。特に10月に実施した「2018 ふるさと港北ふれあいまつり」では実際の投票箱や記載台を用いたキャラクター人気投票を実施し、楽しみながら選挙にふれる機会を作ることができました。

また、若年層啓発事業として大綱中学校と清心女子高等学校で出前授業を行いました。出前授業では選挙公報を用いてのグループワークを実施し、投票したいポイント等について意見交換をすることで選挙をより身近に感じてもらえました。

今後も協議会の推進委員、推進員の皆様との連携を図り、明るい選挙推進運動を実施していきます。

▼ 2018 ふるさと港北ふれあいまつり



▲ 大綱中学校出前授業

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年 4月	小机城址まつり	城郷小机地区センターにて開催された小机城址まつりに参加し、啓発物品を配布することにより明推協のPRを実施しました。	
6月	港北区明るい選挙推進大会	港北公会堂にて港北区明るい選挙推進大会を開催し、昨年の活動報告および推進員研修を実施しました。	参加人数: 111人
10月	2018 ふるさと港北ふれあいまつり	新横浜少年野球場にて開催されたふるさと港北ふれあいまつりに、実際の投票箱や記載台を用いたキャラクター人気投票のブースを出店しました。	来場者数: 626人
11月	大綱中学校・清心女子高等学校への出前授業	大綱中学校・清心女子高等学校へ選挙公報を用いてグループワークを行う出前授業を実施しました。	参加人数: 大綱中学校:331人 清心女子高等学校:45人
平成31年 1月	港北駅伝大会	日産フィールド小机にて行われた港北駅伝大会にてブース出店し統一地方選挙のPRを実施しました。	
2月	大倉山観梅会	大倉山公園梅林にて開催された大倉山観梅会へブース出店し、統一地方選挙のPRを実施しました。	
通年	選挙器材貸出事業	中学校や高校で行う生徒会選挙に実際の投票箱等を貸出しました。	貸出校数: 12校
	明推協通信	港北区明るい選挙推進協議会の活動を推進員に伝える通信を発行しました。	7月発行: No.86 11月発行: No.87

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
各種広告掲載	若年層をターゲットとした啓発活動として、広報よこはま港北区版に区内の高校生をモデルにした特集記事を掲載しました。また、タウンニュースへ統一地方選挙の広告掲出を行いました。	広報よこはま(港北区版)3月号 タウンニュース(2部掲載) 3月28日発行 4月4日発行
街頭啓発「ザ・イコット」	区内各駅(菊名駅、日吉駅、高田駅等)周辺、トレッサ横浜やイオンモール等の商業施設にて啓発物品の配布やブラカードを掲げながら投票参加の呼びかけを行いました。	参加延べ人数: 138人

▼ 港北駅伝大会



緑 区

平成30年度、当協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上をテーマに、様々な活動に取り組みました。

「鴨居桜まつり・緑区民まつり」では、親子で楽しめるゲームや、社会への関心ごとを問うシールアンケート等を行い、幅広い年齢層の方を対象に啓発を図ることができました。

また、高校・大学での「文化祭へのブース出展」や「出前授業」では、選挙器材を手にとってもらうことで、選挙への具体的なイメージを持ってもらうことができました。さらに、講師をお招きした「せんきょフォーラム」等の活動も通して、若年層への啓発活動を推進しました。

今後とも、委員・推進員の皆様と連携して効果的な啓発活動に取り組んでまいります。

▼「霧が丘高校文化祭」での開票作業ゲーム



▲「緑区民まつり」でのアトラクションゲーム

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年 4月	鴨居桜まつり	パネルを使用した選挙啓発や、関心事項を問うシールアンケート、啓発物品の配布を行った。	配布数： 約900個
6月	緑区明推協委員定例会議	平成29年度事業の活動報告のほか、平成30年度事業計画の審議等を行った。	
9月	高校文化祭 (霧が丘高校)	計数機を用いた投票用紙枚数当てゲーム、開票作業ゲームのブースを出展した。	
10月	緑区民まつり	親子で楽しめるアトラクションゲームのブースを出展し、啓発物品を配布した。	
11月	大学文化祭 (東洋英和女学院大学)	計数機を用いた投票用紙枚数当てゲーム、選挙に関するクイズゲームのブースを出展し、啓発物品を配布した。	
平成31年 2月	高校出前授業 (みどり養護学校)	選挙の概要から、投票所の運営について説明した。	参加人数： 約30人
	せんきょフォーラム (緑が丘中学校)	若年層向けの選挙啓発をテーマとした外部講師による講演会を開催したほか、政治や社会に関するアンケートを行った。 ※講師：NPO法人NEXT CONEXION 代表 越智 大貴氏	参加人数： 約170人
3月	鴨居桜まつり	パネルを使用した統一地方選挙の啓発や、関心事項を問うシールアンケート、啓発物品の配布を行った。	配布数： 約900個
通年	啓発物品の作成	・イコット Jr. シール ・統一地方選挙の啓発台紙入りマスク ・リフレクターキーホルダー ※ イコット Jr. を印刷 ・LEDライト付ボールペン ※ イコット Jr. シールを貼付	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	イコット通信の発行	明推協委員・推進員を対象とした機関紙を発行し、各事業の告知や報告を行った。	発行回数： 3回
	プロジェクト会議	啓発活動や作成物品の詳細について、推進員の有志によるプロジェクト委員と検討を行った。	開催回数： 3回
	選挙機材の貸出	区内の学校を対象に、投票箱や記載台等の選挙機材の貸し出しを行った。	貸出校数： 中・高7校

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	鴨居・中山・十日市場・長津田の4駅にて、投票参加を呼びかけながら啓発物品を配布した。	参加人数： 約30人

▼「東洋英和女学院大学文化祭」での投票用紙枚数当てゲーム



青葉区

青葉区明るい選挙推進協議会は、「明るくきれいな選挙の実現」と「投票参加意識の向上」を目指し、「若年層啓発」を中心とした活動を行っています。

具体的な取り組みとして、小学6年生を対象とした「せんきょフォーラム」、中学生を対象とした「青葉区明るい選挙推進作文コンクール」のほか、高校文化祭でブース出展を行いました。

また、平成30年度は区内の大学に通う大学生と連携し、中学生向け主権者教育事業を新たに実施しました。中学生はもちろん、準備・運営等を通して、有権者である大学生にとっても選挙について関心を高める機会となりました。

今後も推進委員・推進員の皆様と協力し、投票参加につながる啓発活動を実施していく予定です。



▲ せんきょフォーラム



▲ 作文コンクール表彰式



▲ 大学生による中学生向け主権者教育事業

● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	青葉区明るい選挙推進協議会定例会議	平成29年度事業実績・決算報告及び平成30年度事業計画・予算審議等を行いました。 開催日：平成30年5月18日(金) 場 所：青葉区役所	参加人数：17名(推進委員・事務局)
6月	青葉区明るい選挙推進協議会推進委員・推進員研修会	慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員 西野 偉彦氏を招き、「若年層に向けた主権者教育の事例」「第19回統一地方選挙」をテーマに講演をしていただきました。 開催日：平成30年6月29日(金) 場 所：青葉区役所 講 師：西野 偉彦氏(慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員)	参加人数：50名(推進委員・推進員・事務局)
7月～11月	青葉区明るい選挙推進作文コンクール2018	選挙や政治・社会について関心を持ってもらうとともに、選挙に対する区民の意識を高めることを目的として、区内の中学校に通学する中学生を対象とした作文コンクールを実施しました。 計227作品より6作品が入賞し、11月に行われた表彰式では複数のメディアで紹介されました。	参加人数：227名(区内中学校11校に通う中学生)
9月	高校文化祭への出展	「横浜のミライ選挙」と題し、「横浜市中期4か年計画2018～2021(素案)」の6つの中長期的な戦略の中で、重要視しているものを1つ選ぶ模擬投票を実施しました。 開催日：(1)平成30年9月8日(土) (2)平成30年9月9日(日) 場 所：(1)県立元石川高校 (2)県立市ヶ尾高校	参加人数(模擬投票者数)：(1)117名(2)193名
11月	青葉区民まつり2018	フランクフルト販売(選挙クイズ付き)のブースを出店しました。また、アンケート(高校文化祭で行った横浜のミライ選挙)と同等の内容)を実施し、601名の方に回答していただいたほか、啓発物品の配布、マスコット着ぐるみ「えら坊」による会場巡回を実施する等、選挙啓発活動に取り組みました。 開催日：平成30年11月3日(土・祝) 場 所：青葉区役所第1・2駐車場	参加人数：45名(推進委員・推進員・事務局・横浜市立すすき野中学校教員・生徒)
	平塚市明るい選挙推進協議会意見交換会	青葉区明るい選挙推進協議会の啓発活動の充実を図るため、当協議会の活動等について視察依頼のあった平塚市明るい選挙推進協議会を迎えて、意見交換会を開催しました。 開催日：平成30年11月22日(木) 場 所：青葉公会堂 会議室	参加人数：20名(平塚市及び青葉区明るい選挙推進協議会 推進委員・推進員・事務局)
平成31年1月	せんきょフォーラム	小学6年生を対象として、選挙への関心や知識を高めることを目的とした出前授業を実施しました。また、山内小学校では「給食選挙」と題した、小学校生活最後の給食のメニューに関する模擬投票を行いました。 開催日：(1)平成31年1月8日(火) (2)平成31年1月22日(火) 場 所：(1)青葉区役所 (2)山内小学校	参加人数：(1)120名(市ヶ尾小学校6年生)(2)105名(山内小学校6年生)

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
2月	大学生による中学生向け主権者教育事業	区内の大学に通う大学生と連携し、中学生向け主権者教育を実施しました。当日は現代社会の身近なテーマについてワークショップを行い、「主権者とは何か」考える機会となりました。 開催日：平成31年2月28日(木) 場 所：山内中学校	参加人数：約250名(山内中学校3年生)3名(大学生)
年2回(平成30年8月・平成31年2月)	企画運営チーム会議	明推協事業実施に際して、推進委員・推進員希望者で構成されたチームが主体となり、選挙やイベント等での選挙啓発活動について、効果的な実施方法等の検討をしました。 開催日：(1)平成30年8月22日(水) (2)平成31年2月5日(火) 場 所：青葉区役所	参加人数：(1)7名(推進委員・推進員・事務局)(2)8名(推進委員・推進員・事務局)
年3回(平成30年6月・平成30年11月・平成31年2月)	イコット通信の発行	選挙啓発活動の周知を行うため、明推協の事業紹介や選挙結果報告等を掲載した機関紙を発行し、自治会町内会での回覧、窓口での配布及びホームページへの掲載をしました。	
通年	投票器材貸出	選挙についての理解を深め、親しみを持ってもらうため、生徒会役員選挙等で、区内の中学校・高校に投票箱や記載台等の貸し出しを行いました。	貸出実績：14件(中学校：12件 高等学校：2件)
	啓発物品の購入	常時啓発の物品として、クリアファイル、フリクションペンの作成を行い、高校文化祭等のイベントで配布しました。	

● 統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	駅構内でブラカードやのぼり旗を掲げ、啓発物品(ポケットティッシュ)を配布しながら、投票日・期日前投票等の周知、投票参加の呼びかけを行いました。 開催日：(1)平成31年3月30日(土) (2)平成31年3月31日(日) 場 所：(1)あざみ野駅 (2)青葉台駅	参加人数：(1)28名(推進委員・推進員・事務局)(2)6名(推進員・事務局)
期日前投票所増設に係る啓発ポスターの掲出	青葉区内の東急田園都市線駅構内(青葉台・あざみ野・市ヶ尾・藤が丘駅の4か所)に、区が独自で作成したポスターを掲出しました。 期 間：平成31年3月25日(月)から平成31年4月6日(土)まで	
区独自啓発物品の作製	区の選挙マスコット「えら坊」をデザインしたフリクションペンを作製し、啓発活動時に配布しました。	

都 筑 区

都筑区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目指し、地域に密着した啓発活動や「若年層啓発」に力を注いだ取り組みを行っています。

具体的な取り組みとしては、都筑区の特徴である15の各地区協議会において、夏祭りや運動会等のイベント時の啓発や勉強会の開催等、各地区独自のアイデアによって選挙啓発に取り組んでいます。

また、せんきょフォーラム事業として、都筑区内の小学校にて模擬選挙を実施しています。

これからも地域に密着した啓発活動や、若年層向けの啓発活動を展開することで、着実な成果を上げていきたいと考えています。



▲ 小学校せんきょフォーラムの様子



▲ 都筑区民まつりでの啓発の様子



▲ 都筑区明るい選挙推進大会の講演の様子

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年4月	都筑区明るい選挙推進協議会会議	前年度の事業内容を振り返り、平成30年度事業計画について協議を行いました。	
6月	都筑区明るい選挙推進大会	明推協の役割についての学習、「誰もが投票しやすい環境づくり」DVDの視聴及び大会決議文の採択等を行い、日ごろの啓発活動を精力的に進めていくことを確認しました。また、研修として講演会を開催し、講師に慶應義塾大学の西野偉彦先生をお招きしました。講演会では、「18歳選挙権」をテーマに若年層の投票率向上を目指した提案についてお話いただきました。	参加人数 99名
6月、10月、3月	明推協だより(区版)の発行	明推協の機関紙として、推進委員、推進員に活動内容等を報告しました。	
8月	明推協PR事業	「星空のコンサート」に協賛し、明推協PRのぼり等による選挙啓発を実施しました。 場所：センター南駅前すきっぷ広場	
11月	都筑区民まつり参加	選挙啓発ブースを出店し、選挙パネルクイズ、イコット着ぐるみなどの記念撮影を行い、幅広い年齢層の有権者に向けて啓発活動に取り組みました。明推協委員・推進員及び東京都市大学生の協力もあり、パネルクイズでは多くの方に参加していただきました。 場所：センター南駅及び区役所周辺他	参加人数： 計952名
12月	せんきょフォーラム	都筑区内の小学6年生を対象に選挙について関心をもってもらうため、「給食のメニュー」をテーマに選挙に関する授業と模擬選挙を行いました。教科書だけではわかりにくい選挙の仕組みについて、実際の選挙器材を使って体系的に学んでもらうことができました。 場所：川和小学校	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	若年層啓発(東京都市大学との連携)	メディア情報をテーマとする教授、学生と共に都筑区民まつり、大学内での啓発ブースの設置を通じ、若年層啓発のあり方について考えました。	
	地区協議会企画事業	地区協議会ごとに啓発・研修事業を展開するとともに、メモ帳等の啓発物品を各地において配布し常時啓発を行いました。	
	未来の有権者育成事業	生徒の選挙についての理解を深めるため、区内小、中及び高等学校の生徒会役員選挙等に投票器材の貸出を行いました。	貸出実績： 区内小中学校 等計13校

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	明推協委員・推進員で街頭啓発を実施しました。また、各地区協議会においても独自で街頭啓発を実施しました。 場所：センター北駅前、センター南駅前	参加人数 計18名 (地区ごとの啓発活動は各地区において実施)
期日前投票所運営	区内2か所の期日前投票所(都筑区役所6階・JA横浜都筑中川支店)の投票立会人となり、投票率向上に努めました。	参加人数： 都筑区役所：36名 JA横浜都筑中川支店：16名 計52名

戸塚区

戸塚区明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と区民の積極的な投票参加を目指し、啓発活動を行っています。

常時啓発活動として、主な啓発事業である「戸塚ふれあい区民まつり」、「イコット映画会」、「研修会」に向け、13人の推進委員と42人の推進員が3つの部会に分かれて月に1度のペースで会合を開き、事業を実施しました。

選挙時啓発活動として、平成31年4月の統一地方選挙に向けて、JR・市営地下鉄戸塚駅及びJR東戸塚駅周辺にて、通行人にポケットティッシュを配布しながら、投票参加を呼びかけました。

その他にも、区内の学校へ生徒会選挙等のための投票器材の貸出しをしたり、出前講座をしたりと若年層への啓発にも取り組んでいます。

▼ 戸塚ふれあい区民まつり



▲ イコット映画会

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	明治学院大学戸塚まつり	明治学院大学の学祭「戸塚まつり」に出展し、模擬投票や啓発グッズ配布などを行いました。(場所：明治学院大学横浜キャンパス)	
9月	戸塚高校戸高祭	横浜市立戸塚高校の学祭「戸高祭」に出展し、啓発グッズ配布を行いました。	
11月	戸塚ふれあい区民まつり	来場者に対して、明推協活動の紹介を行うとともに、幅広い層に投票への関心を持ってもらうため、市や区のマスコットキャラクターを候補にして、「模擬投票」を行いました。	来場人数：約1,300人
12月	イコット映画会	さくらプラザホール(戸塚区総合庁舎内)にて、映画『ミニオンズ』を上映しました。映画に出演するキャラクターを候補にして、「模擬投票」を行ったほか、来場者に対して啓発グッズを配布し、明推協活動の紹介とイコット Jr. との記念撮影、せんきょ川柳コンテストを実施しました。	来場人数：約400人 (応募人数：557人)
平成31年1月	明推協推進員研修会	推進員を対象に、選挙に関する知識や意識向上のため、また4月7日の統一地方選挙に向けて研修会を開催しました。	参加人数：約40人
通年	『未来の有権者』育成事業	区内中学校・高校を対象に、生徒会選挙等より実際に近い選挙を体験してもらうため、投票箱や記載台等、器材の貸出しを行いました。	
	せんきょフォーラム	小学校や高校に出向いて、選挙に関する出前講座を行いました。 11月：横浜市立戸塚高校(定時制) 1月：横浜市立平戸台小学校 2月：横浜市立戸塚高校(全日制)	

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
	明推協通信	推進委員・推進員を対象に明推協の機関誌を発行。年3回(6月、10月、2月)。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	3月に① JR・市営地下鉄戸塚駅及び② JR東戸塚駅周辺にて、通行人にポケットティッシュを配布しながら、投票参加を呼びかけました。	①参加人数：14人 ②参加人数：12人
戸塚区独自啓発	臨時期日前投票所である西武東戸塚店に、期日前投票期間中に懸垂幕を掲出しました。	

▼ 明推協推進員研修会



栄区

栄区明るい選挙推進協議会では、「明るい選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を目指して、各種事業を実施しています。

推進大会における講演会では、慶應義塾大学 SFC 研究所 首席所員の西野偉彦氏をお招きし、『「18歳選挙権」時代の選挙啓発とは～体験!主権者教育～』と題して、御講演いただきました。

「栄区民まつり」の似顔絵イベントでは、幅広い年齢層の方々が親しみやすい、区のマスコットキャラクター等を候補者として模擬投票を行い、投票を体験していただきました。

この他にも、区内ほとんどの中学校へ生徒会選挙等のための選挙器材の貸し出しを行ったり、小学校、中学校及び高等学校で選挙出前講座をしたりと、若年層への啓発にも取り組んでいます。

▼栄区明るい選挙推進大会



▲ 栄区民まつり

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年6月	栄区明るい選挙推進大会	推進委員・推進員の方を対象に、第一部を大会として、平成30年度の事業計画等を説明し、第二部では、研修を兼ねた講演会を行った。 ・講師 西野偉彦氏	参加人数: 60人
8月	地域啓発物品作成	啓発物品を作成し、推進委員・推進員の方をとおり、地域での配布をお願いしました。	41名の推進委員・推進員に配布
7～9月	若年層啓発	区内高校を対象に文化祭への選挙ブースの出展や選挙出前講座を実施。模擬投票などを行った。また、啓発物品も配布。 ・場所 県立柏陽高校(文化祭) 県立栄高校(文化祭・出前講座)	参加人数: 柏陽高校文化祭約300人 栄高校文化祭約200人 栄高校出前講座280人
11月	栄区民まつり	似顔絵ブースを出展し、来場者へ似顔絵と啓発物品をプレゼントするとともに、模擬投票を行った。	参加人数: 約700人
1月	推進委員・推進員施設見学研修会	推進委員・推進員の連携を深め、明るい選挙推進運動の前進を図るため、施設見学会を行った。 ・場所 横浜地方裁判所	参加人数: 20人
平成31年1～2月	選挙フォーラム	区内小・中学校を対象に選挙出前講座を実施。 ・場所 笠間小学校 本郷台小学校 飯島中学校	参加人数: 笠間小学校127人 本郷台小学校90人 飯島中学校147人

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	選挙器材貸出	区内の学校で実施される生徒会選挙等の選挙に際し、選挙器材の貸出を実施。	区内6校
年3回	イコット通信の発行	協議会活動の周知・組織の連携を図ることを目的として発行。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	啓発物品を配布しながら、投票参加を呼びかける街頭啓発を実施。 場所 JR大船駅 笠間口	参加人数: 12人
横断幕の掲出	啓発用横断幕をJR本郷台駅構内に設置。	

▼ 柏陽高校文化祭



泉 区

泉区明るい選挙推進協議会では、若年層を中心に幅広い世代に向け、選挙に対する関心を高めてもらえるよう様々な啓発活動に取り組みました。

8月の「ファミリーフォーラム」では選挙啓発動画の上映など、毎秋恒例の「ふれあいまつり」では大人気のフェイスペインティング等を啓発ブースで併せて実施し、多世代の方に楽しみながら選挙について学んでいただきました。

冬には、泉区内の小学校13校で模擬選挙を軸とした出前授業を実施し、児童に候補者演説から投票までを体験してもらいました。

統一地方選挙時には、区内4駅で街頭啓発を実施したほか、相鉄沿線の5区合同で相鉄全線の車内ポスター掲出を行い、多くの区民に投票参加を呼びかけました。



▲ 高校文化祭への出展



▲ 泉区ふれあいまつり



▲ せんきょフォーラム

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年7月	定例委員会	役員選任、平成29年度事業報告、平成29年度決算報告、平成29年度会計監査報告、平成30年度事業計画案・予算案の審議・決定。 場所：泉区役所	
	明るい選挙推進研修	「明るい選挙と投票率の向上」をテーマに、講師：橋本 幹雄（横浜市選挙管理委員会事務局 選挙課長）による講義を実施。 場所：泉区役所	参加人数：37人
8月	わいわいファミリーフォーラム	映像による選挙に関する投票参加の呼びかけ、選挙に関するパネル展示と併せて映画の上映を実施。 場所：泉公会堂	参加人数：480人
10月	高校文化祭への出展	啓発ブースを出展し、開票所ジオラマ等の展示、計数機・投票所受付システム操作の体験コーナー等の運営。啓発物品を配布。 場所：修悠館高校	参加人数：100人
11月	泉区民ふれあいまつりへの出展	啓発ブースを出展し、選挙に関するパネル展示、選挙クイズやわなげ・フェイスペインティングコーナーの運営。啓発物品を配布。 場所：和泉遊水地	参加人数：1200人
12月～平成31年2月	せんきょフォーラム	小学校6年生を対象に選挙に関する講義と模擬選挙による体験学習を併せた出前授業を実施。 場所：泉区内小学校（13校）	参加人数：1107人
通年	明推協だよりの発行	推進委員及び推進員向けに事業の計画やボランティアの募集、活動報告等を掲載した機関紙を年4回発行。	発行月：7・10・12・3月

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
通年	投票器材の貸出	区内の中学校で行われる生徒会選挙に際し、投票器材の貸出を実施。	貸出校数：5校
	啓発物品の作成	各種イベント等で配布する啓発物品を作成。	

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	立場駅、中田駅、緑園都市駅及びいづみ野駅の計4か所で行われる生徒会選挙に際し、啓発用ポケットティッシュを配布し、投票参加の呼びかけを行った。	参加人数：23人
広報誌による啓発	広報よこはま泉区版（3月号）及びタウンニュース（泉区版：3月28日発行）に投票に向けた記事を掲載。	
啓発のぼりの掲出	啓発用のぼり旗を期日前投票所周辺に配置し、PRを実施。	
相鉄線車内広告の掲出	相鉄沿線の5区合同で、相鉄全線の車内掲出ポスターによるPRを実施。	
自治会町内会を経由した啓発	各自治会町内会の掲示版に啓発ポスターを掲出するとともに、チラシの回収を実施。	
区役所内啓発	庁舎に懸垂幕を掲出。「期日前投票実施中」を知らせる卓上のぼりとイコット Jr. むいぐるみ・啓発用ポケットティッシュを各課窓口カウンターへ設置。	

瀬谷区

瀬谷区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と区民の投票参加の促進を目指して各種啓発活動を行っています。

主な活動としては、小学校6年生を対象に模擬選挙「せんきょフォーラム」を3校で実施したほか、新たに高等学校での文化祭に選挙啓発ブースの出展を行いました。

また、8月に「明るい選挙子ども映画会」の開催、10月の「瀬谷フェスティバル」での選挙パネルの展示等、広く区民へ明るくきれいな選挙の推進及び投票参加について、啓発を行ないました。

選挙時においては、平成31年4月の統一地方選挙の際に、三ツ境駅、瀬谷駅、商店街等を中心に街頭啓発「ザ・イコット」を実施し投票参加を呼びかけました。



▲ 子どもアドベンチャーの様子



▲ 瀬谷フェスティバルの様子



▲ せんきょフォーラムの様子

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
平成30年5月	横浜市瀬谷区明るい選挙推進協議会定例会議	区役所会議室にて前年度の事業実績、決算報告及び当該年度の事業計画案、予算の審議を行いました。	定例会出席委員27名
5月(第1回) 9月(第2回) 1月(第3回)	地区代表者会議	区役所会議室にて、地区代表者会議を行い、啓発事業の応援依頼及び実施経過報告、平成31年4月の統一地方選挙に係る期日前投票所立会人の推薦について依頼等を行いました。	第1回出席12名 第2回出席10名 第3回出席12名
6月(第1回) 11月(第2回) 3月(第3回)	イコット通信発行	推進委員へのお知らせ、啓発等を目的に情報紙を発行しました。	
8月	子どもアドベンチャー	子どもたちへの投票体験を行うとともに、選挙管理委員会、明るい選挙推進協議会の活動を紹介し、未来の有権者である子ども及び保護者への選挙啓発を図りました。	参加人数：区役所3階会議室 小中学生、保護者等 約400名参加
	明るい選挙子ども映画会	瀬谷区公会堂で映画会を開催し、参加した児童及びその保護者を対象に選挙啓発を実施しました。映画の前に選挙啓発アニメDVDを上映しました。 また、瀬谷区のマスコット「せやまる」と、横浜市の選挙マスコット「イコットJr.」の着ぐるみも登場し選挙の大切さをアピールしました。	映画会への参加人数：約150名 ※当日ご協力いただいた推進員12名
9月	文化祭への出展	神奈川県立瀬谷西高等学校の文化祭にて選挙啓発ブースを出展し、模擬投票を実施しました。	参加人数：約230名
10月	瀬谷フェスティバル	旧上瀬谷通信施設のはらっぱで開催した瀬谷フェスティバルにおいて、選挙クイズ、選挙パネルの掲示等、明るくきれいな選挙の推進及び投票参加について広報しました。	参加人数：約700名 ※当日ご協力いただいた推進員12名
11月	参加型出前授業	三ツ境養護学校において、参加型出前授業を実施しました。選挙権年齢引き下	参加人数：124名

開催月	事業名	事業内容	参加人数・備考
12月	瀬谷区明るい選挙推進員研修会	政治や選挙に対する関心・意識の向上と、推進員同士の連携の強化を目的に、国会議事堂・NHK放送博物館の施設見学と意見交換を実施しました。	参加人数：明るい選挙推進員48名
平成31年1月～2月の3日間	せんきょフォーラム	瀬谷さくら小学校、原小学校及び三ツ境小学校の小学6年生を対象に、投票箱や記載台など実際の選挙器材を用い、出前授業と模擬選挙を実施しました。	・瀬谷さくら小学校90名・原小学校158名・三ツ境小学校155名
通年事業	区内各学校への選挙器材等の貸出	将来の有権者である児童・生徒の選挙への関心を深めるため、区内の学校へ生徒会選挙用として実際の選挙に使用する投票器材や選挙運動用具の貸出しを行いました。また、選挙権年齢が18歳に引き下げられたことから、授業(模擬投票)の教材としての貸出しもありました。	延べ11校に貸出

●統一地方選挙時啓発事業

事業名	事業内容	参加人数・備考
街頭啓発「ザ・イコット」	12地区で選挙時街頭啓発活動「ザ・イコット」を実施しました。 瀬谷駅、三ツ境駅他区内13か所において延べ約190名の推進員の方が啓発物品を配布しながら、「きれいな選挙」及び「投票総参加」の実現を呼びかけました。	参加人数：約190名
相鉄線への車内広告	相鉄線沿線の5区で共同し、相鉄線の車両内に期日前投票を周知する広告を掲出し、期日前投票の利用を呼びかけました。	

横浜市 平成30年度の事業

●横浜市明るい選挙推進協議会事業

事業名	内容	備考
研修等事業	区明推協委員・推進員を対象とした明るい選挙推進研修会・推進大会の開催を通じて、推進員のスキルアップや明るい選挙と投票参加についての意識高揚を図りました。 1 市・区明るい選挙推進協議会会長会議 開催日：平成30年11月19日(月) 会場：新都市ホール 2 市・区明るい選挙推進大会 開催日：平成30年11月19日(月) 会場：新都市ホール	1 活動報告 2 式典・決議文採択・記念講演
将来の有権者及び若年層向け啓発事業	将来の有権者の意識啓発を図るため、小学校、中学校、高校、特別支援校の生徒会役員選挙や出前授業・特別授業の支援、横浜市若者選挙啓発団体イコットプロジェクト(以下イコットプロジェクト)の若年層啓発事業を支援しました。	1 生徒会役員選挙等への支援 2 イコットプロジェクト活動支援
(公財) 明るい選挙推進協会連携事業及び市・区明推協連携事業	(公財) 明るい選挙推進協会が主催する事業に参加しました。また、区明推協の常時啓発でその内容において共催することが望ましい事業を共同で実施し、市民に明るい選挙の推進を訴えました。	1 (公財) 明るい選挙推進協会連携事業 各種フォーラム 2 市・区明推協連携事業
明るい選挙推進のためのハンドブックの発行	明推協委員・推進員を対象に、明るい選挙推進運動に携わる際の、地域での啓発などを目的に、活動に際し必要な事項を分かりやすくまとめた手引書を発行し、全推進員に配布しました。	発行数 3,500冊
投票にイコット！キャンペーン	市・区選挙管理委員会と共同で主に区民まつりや文化祭などで選挙啓発を実施。市明推協として啓発ポスターを作成しました。	発行部数 200部

●横浜市選挙管理委員会 常時啓発事業

事業名	内容	備考
選挙管理委員会単独事業 若年層啓発事業	若者の間で普及しているSNSを活用し、タイムリーで効果的な情報発信を行いました。定期発信のほか、区・市選管での啓発時等随時発信しました。	随時発信
選挙啓発冊子「はたちの投票Book」	新成人にとって必要な選挙の知識、選挙のルール、統一地方選挙啓発を掲載した冊子「はたちの投票Book」を作成し、市内の新成人の有権者全員に郵送しました。	郵送対象者：36,391人 郵送時期：12月初旬
「成人の日」を祝うつどい	「成人の日」を祝うつどい会場内外での映像放映や場内放送、当日配布冊子で、新成人に選挙の重要性や投票参加を呼びかけました。	日時：平成31年1月14日(月・祝) 会場：横浜アリーナ 対象：25,258人
将来の有権者への啓発事業	教育委員会と連携し、市内中学校の3年生全員に、選挙や政治の大切さをわかりやすく説明した社会科副教材「あと3年」を配布し、学校教育の中で将来の有権者となる中学生に啓発を行いました。	配送：平成30年9月 市内中学3年生 約32,000人
選挙制度等の広報	市ホームページや郵便投票周知用リーフレットを活用して、選挙制度の周知を進める等、積極的な広報を実施しました。	実施：通年
せんきょフォーラム	将来の有権者向けに、学校と区・市選管、区明推協が協働し、受講者参加型の出前型授業を実施しました。また、大学院生による「身近な問題や諸外国の選挙事情」をテーマとした「特別授業」を市立高校で実施しました。	実施：通年 会場：各区学校等 特別授業：市立高校
啓発物品の製作	近年低下傾向にある投票率向上のために「投票にイコット！キャンペーン」として、18区でさまざまな啓発イベントを実施し、統一地方選挙の時期を記載した共通デザインのウェットティッシュを配布しました。	「区のイベントで活用する共通デザインの「ウェットティッシュ」の製作。
啓発パネル掲出	きれいな選挙と投票参加の呼びかけを図るため、利用者の多い市営地下鉄ターミナル駅を中心とした6駅(あざみ野・センター南・横浜・関内・上大岡・戸塚)に選挙啓発パネルを掲出しました。なお、選挙時やキャンペーン時等には内容を変えて掲出しました。	地下鉄改札口付近 6駅7枚(通年) ※ 横浜駅は2枚掲出
市明推協関連	明るい選挙推進大会開催の後援及び区明るい選挙推進研修会等の開催を支援しました。	
市明推協自主事業及び組織強化のための補助	市及び各区の明るい選挙推進協議会が地域の特性に合わせて実施する行事、イベント等の活動に対して補助を行うとともに、イコットプロジェクトの啓発事業に対しても、引き続き支援しました。	

平成31年
4月7日執行

統一地方選挙 啓発事業実績

統一地方選挙の際、各区では、街頭啓発「ザ・イコット」をはじめ、多くの推進員等の協力を得ながら、工夫を凝らした独自啓発を展開し、投票日の周知、積極的な投票参加等を呼びかけました。

また、幅広い世代に認知度があり、多くの市民に投票参加を呼びかけることが期待できることから、横浜市統一地方選挙PRチームに横浜DeNAベ이스ターズを起用し、ポスター・啓発物品・動画・WEBやSNSなどを活用し、様々な場所で啓発活動を実施しました。



▲ YouTube (啓発動画)

実施項目	内訳・概要	内容	期間	
看板・ポスター類	横断幕・看板等	約300枚	横断幕等による周知を実施(市営地下鉄、行政庁舎関係、地区センター、スポーツセンター、歩道橋、商店街、市立高校・特別支援学校、大学等)	3月18日～4月7日
	横断幕	2枚	成人式会場にて掲出	1月14日
	街頭フラッグ	80枚	桜木町駅前、みなとみらい動く歩道、横浜市庁舎周辺にバナフラッグ広告を掲出	3月25日～4月7日
	ポスターの掲出	約34,000枚	自治会・町内会掲示板、保育園・幼稚園等、高校、大学、コンビニエンスストア、スーパー、交通広告(鉄道駅・車内)、郵便局、公共機関等に掲出	3月1日～4月7日
	ポスターの掲出(投票にイコット!キャンペーン時啓発)	182枚	区民まつりや文化祭等において統一選周知を実施	平成30年9月～平成31年2月
	啓発三角柱	20枚	区庁舎の啓発三角柱に啓発シールを掲出	3月18日～4月7日
	公営ポスター掲示場を利用した啓発	4,707箇所	選挙運動用ポスター掲示場を利用し、投票日、投票時間の案内を表示	3月13日～4月7日
	横浜駅・自由通路広告	丹桂社善き広告4面×イトアジント6面×ロングサイズ横長5連貼×P3メカセット(4連貼×2)	地域住民が多く集まる横浜駅に集中的に広告を掲出	3月25日～4月7日
	地下鉄改札口パネル(投票にイコット!キャンペーン時啓発含む)	6駅7か所	市営地下鉄ターミナル駅(あざみ野・センター南・横浜(2か所)・関内・上大岡・戸塚)の改札口付近に啓発パネルを掲出	平成30年9月1日～平成31年4月7日
	鉄道車内ポスター	6社線	統一選の告知を車内広告中吊り等で、有権者への啓発を実施(市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン、相鉄線(市・区)シーサイドライン(区))	3月25日～4月7日
		統一選の告知を車内広告中吊り等で、有権者への啓発を実施(東急線・みなとみらい線、京急線)	4月1日～4月7日のうち2～3日間	
バス車内ポスター	4社	統一選ポスター掲出(市営バス)	3月26日～4月7日	
		統一選ポスター掲出(神奈中バス(横浜市内各営業所)、東急バス(青葉台営業所)、川崎鶴見臨港バス(鶴見営業所))	4月1日～4月7日	
駅貼りポスター	市内14路線各駅	市内の駅に啓発ポスターを次にあける路線の市内全駅で掲出(B0・B1サイズ)JR京浜東北根岸線・横浜線、東海道線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・田園都市線・目黒線、みなとみらい線、相鉄線、京急線、市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン、シーサイドライン	3月25日～4月7日	
交通広告等	広報車(市内巡回)	市内巡回	ラッピング電気自動車3台による啓発キャラクターの音源を使用した市内18区及び横浜駅・みなとみらい横浜スタジアム等の市民が多く集まる場所への巡回啓発を実施	3月29日～4月7日
	車体側面シール	約1,900枚	ゴミ収集車・公用車の両側面に啓発ステッカーシールを掲出	3月25日～4月7日
	ゴミ収集車	約1,200台	収集車巡回中に、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	3月29日～4月7日
	公用車	約100台	区の広報車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送	3月25日～4月7日

実施項目	内訳・概要	内容	期間	
印刷物	広報よこはま市・区版	約157万部	広報の市版・区版の紙面を活用した周知活動を展開	3月号
	投票のご案内同封啓発チラシ	約180万部	「投票の御案内」に啓発チラシを同封	3月25日以降
	啓発回覧チラシ	約12万部	統一選の案内や、期日前投票の周知等、自治会へのチラシ回覧を実施	3月1日～4月7日
	選挙公報	約185万部	ページの余白を活用し、投票日、投票時間、期日前投票等の情報を掲載。全世帯に配布	4月5日までに配布
	成人式関係冊子	約37,000部	選挙権を有する新成人全員へ成人式入場券と一緒に選挙啓発冊子及び選挙名や時期を印字した送付用封筒にて啓発を実施	平成30年12月～平成31年1月
	点字版、音声版「選挙のお知らせ」	ボランティア団体等の会員	選挙公報を点字、録音した「選挙のお知らせ」(浜視協号外)のボランティア団体等による作成、配布(区役所・図書館等に設置)	期間中
	動画	横浜駅	利用者が市内最大の横浜駅にてデジタル広告を掲出(京急線、市営地下鉄、みなみ通路)	4月1日～4月7日
みなとみらい駅		利用者の多いみなとみらい駅で、駅内のデジタル画面にて広告を掲出	3月25日～3月31日	
ランドマークタワー		利用者の多いランドマークタワー入口フロアで、デジタル広告40面を掲出	3月25日～4月7日	
デジタル広告(投票にイコット!キャンペーン時啓発)		2面	利用者の多いみなとみらい駅で、改札横のデジタル広告1台(両面)にて長期間掲出し、多くの人に選挙時期等を周知	平成30年9月1日～平成31年4月7日
鉄道車内動画広告		5路線	ドア付近の車内画面にて、選挙期日等の啓発を実施(JR京浜東北根岸線・横浜線、グリーンライン)	3月25日～4月7日
			ドア付近の車内画面にて、選挙期日等の啓発を実施(東急線、みなとみらい線)	4月1日～4月7日
鉄道車内LED		1路線	ドア上の車内LEDで、選挙期日等の啓発を実施(ブルーライン)	3月26日～4月7日
バス車内動画広告	1社	車内画面にて、選挙期日等の啓発を実施(神奈中バス(横浜市内各営業所))	3月25日～4月7日	
スタジアム動画広告	1施設	横浜スタジアムにおける横浜DeNAベ이스ターズ戦試合前に動画広告を展開	3月29日～3月31日	
成人式会場での動画広告	1施設	横浜アリーナにおける動画広告を展開	1月14日	
区役所内動画広告	各施設	各区役所での戸籍課窓口電光掲示板・区民フロア等で実施などに設置している画面にて選挙期日等を展開	3月22日～4月7日	



▲ 中央イベント(街頭啓発)



▲ 自治会・町内会掲示板ポスター



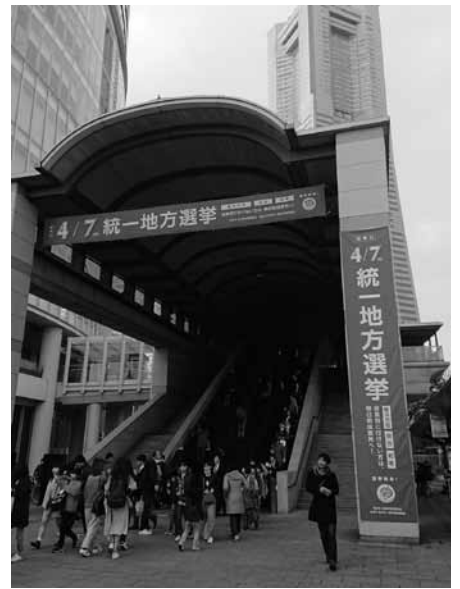
▲ 広報車(市内巡回)



▲ 横浜駅広告 (ライトアップシート)



▲ 啓発物品



▲ 横断幕・懸垂幕 (みなとみらい)

実施項目	内訳・概要	内容	期間	
新聞・放送等	新聞広告	7紙	新聞に5段1/2サイズの広告を掲載(読売、朝日、毎日、東京、産経、日経、神奈川の各新聞朝刊)	3月29日
	市広報番組等	2回	広報課所管のテレビ番組で選挙期日等の周知を実施(ハマナビ)	3月30日、4月6日
		2回	広報課所管のラジオ番組で選挙期日等の周知を実施(ヨコハマ・マイチョイス)	3月31日、4月7日
	テレビCM広告	4本	視聴率が高いプロ野球中継(tvk)に15秒CMを4本放送	3月29日
		60本	テレビ(tvk)に15秒のCMを放送	3月25日～3月31日
	ラジオCM広告	46本	ラジオ(AMニッポン放送)に20秒のCMを放送	3月29日～4月6日
		46本	ラジオ(FMヨコハマ)に20秒のCMを放送	3月25日～3月31日
	市区庁舎での啓発放送	市役所・18区役所	市・区庁舎などで投票参加の呼びかけを放送	3月29日～4月7日
	市営地下鉄車内・構内放送	市営地下鉄全駅	地下鉄駅で投票参加の呼びかけを音声にて放送	3月22日～4月7日
	文字放送	t v k	t v kデータ放送横浜市情報で、広報を実施	3月30日～4月7日
YouTubeチャンネル	レジ画面での放映	市内ファミリーマート・ローソン	市内店舗でのレジ画面にて15秒間静止画を放映	3月25日～4月7日
	店舗内での放送	市内ファミリーマート	市内店舗での投票参加を呼びかけの音声にて放送	3月25日～4月7日
大学等での啓発	大学の構内、フェンス等に幕、看板を掲出	市内協力大学	投票参加を呼びかける幕、看板を掲出	3月18日～4月7日
	大学のホームページへのPRバナー掲載		大学が管理するホームページ(ポータルサイト)に啓発広告を掲載	3月22日～4月7日
	高校生の投票事務従事	市立高校	市立高校生徒による投票所での事務従事を実施	3月30日～4月7日
啓発行事	街頭啓発「ザイコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら投票参加の呼びかけを実施。	随時
	[2019年春は「統一地方選挙」～投票にイコット!キャンペーン～]	18区市選管	統一地方選挙に向け、9月から啓発キャンペーン期間として、区・市選管が一体となった投票率向上啓発キャンペーンを実施	平成30年9月～平成31年2月
	各区独自啓発事業	18区	各区選管・明推協が主体となって、独自の啓発活動を実施	1月から随時
	中央イベント	1日	市民が多く集まる場所(新都市プラザ)にて、投票を呼びかけるイベントを開催	3月31日

実施項目	内訳・概要	内容	期間		
インターネット	イントラネットの活用	YCAN等	YCAN・庁内報等を活用した職員向け啓発の実施	3月15日～4月7日	
	統一選特設ページの作成・運用	特設サイト	啓発キャラクターを用いたデザインをベースに、投票日や期日前投票を周知、選挙公報、候補者情報等を掲載	3月11日～4月7日	
	横浜市ホームページ	市ホームページ	統一選用ページを作成し、選挙公報や期日投票所の案内など、選挙情報を案内。また、市トップページにリンク設定。	3月26日～4月7日	
	YouTube(横浜市ページ)による啓発動画の掲載	約38万回(再生数)	啓発キャラクターを用いた啓発動画を横浜市のページに掲載し、投票参加の呼びかけを促す	3月5日～4月7日	
	市選管ツイッターによる投票情報の提供	市選管アカウント	選挙期日や統一選特設ページの周知など、選挙関連情報や啓発活動を展開	随時	
	Yahoo!JAPANブランドパネル	1,525,632	ポータルサイトに広告を表示し、選挙期日等を周知	4月1日～4月7日	
	Twitter(プロモツイートinタイムライン)	2,760,134	ツイート間に動画広告等を表示し、選挙期日等を周知	3月20日～4月7日	
	MarketOne	2,181,393	各サイト等に選挙啓発バナーを表示し、選挙期日等を周知	3月20日～4月7日	
	ADMATRIX	20,212,760	各サイト等に選挙啓発バナーを表示し、選挙期日等を周知	3月25日～4月7日	
	Youtubeインストリーム動画広告	992,125	[YouTube]へ動画広告を表示	3月27日～4月7日	
	Google Display Network	4,513,083	各サイト等に選挙啓発バナーを表示し、選挙期日等を周知	4月1日～4月7日	
	啓発物品	ポケットティッシュ	210,000個		3月から随時
		フラカード	100本	各区街頭啓発や啓発イベントでの投票参加の呼びかけに使用	
		のぼり旗	120個		平成30年9月～平成31年2月
		ウェットティッシュ(投票にイコット!キャンペーン時啓発)	36,700個	ウェットティッシュを各区区民まつりや文化祭等で配布	
のぼり旗(投票にイコット!キャンペーン時啓発)		95枚	のぼり旗を各区区民まつりや文化祭等で掲出	平成30年9月～平成31年2月	
卓上マスク		約230個	区役所、地区センターなど市民利用施設の窓口に設置		
既製の活用	イコットぬいぐるみ(着ぐるみ)	19体	市及び各区に1体	随時	
	イコットバンテング人形	22体	市及び各区に1～2体	随時	



▲ デジタル広告 (横浜駅)



▲ Yahoo!JAPAN ブランドパネル



▲ 懸垂幕 (大学)

◀【神奈川県】神奈川県民まつりで選挙クイズを実施



◀【旭区】親子で楽しい音楽コンサート♪



◀【保土ヶ谷区】花フェスタ小さな投票者との交流



◀【鶴見区】鶴見駅前での街頭啓発



◀【栄区】街頭啓発ザ・イコット



▶【西区】区民まつりでからの確認



▶【南区】横浜商業高校文化祭



▶【青葉区】青葉区民まつり2018ブース出展の様子



▶【泉区】わいわいファミリーフォーラム



▶【戸塚区】街頭啓発ザ・イコット

